



阪急ビル全景

設計 阿部美樹志氏

施工 竹中工務店

第三期工事竣工せる阪急ビルは大阪驛に隣接して、阪急電鐵のターミナルをなす地下二階、地上八階の大ビルディングである。耐震構造諸種の特長を有するもので、過去十年間中の代表的コンクリート建築の雄たるものである。特に一、二階に於て大アーチ部を設け耐震價值を高めた事は注目される。

尚ほ此の大アーチ部を以てなる處の一階の大ホールには工學博士伊東忠太氏の裝飾圖案が施されている。